



「ワン・チームで丸となって…」 始業式式辞より

校長 中村 純治

あけましておめでとうございます。令和元年度の3学期始業式に当たり、冬休みを無事に終え、整然とした中で始業式が行われることに、平磯小学校の素晴らしさを感じることができます。

昨年12月の終業式で、3つのことに触れました。

一つ目は「セルフコントロール」ということです。「和協を大切にしながら、自分で考えるて行動できる人になる。」ということ。冬休みは実行できたでしょうか。3学期は短くあっという間に過ぎてしまいます。6年生にとってはあわただしいのでなおさら短く感じることでしょう。他の学年にとっては次の年度に向けての準備をていねいに積み上げる時期となります。学習や運動等それぞれの問題の解決に向けて準備を進めてください。

二つ目は、「自他を大切にする」ということです。あいさつを自然にしたり、約束や決まりを守って生活したりする中で、常に人のために何ができるかをこれからも考えてほしいです。

三つ目は、「事故に遭わない安全な生活をする」ということです。大丈夫だったでしょうか。安全を最優先に行動してください。

困ったことがあったら誰でもかまわないので相談をして助けを求めてください。

私たち教職員は皆さんをワン・チームで丸となって指導・支援していきたいと思えます。

3学期も元気に生活して行って下さい。以上を式辞といたします。

始業式 児童代表の言葉

たのしみだな3学き

2年生児童

わたしは3学きにがんばりたいことが3つあります。

1つ目は学しゅうです。まい月行われる国語のがんばりテストでは、さらにかん字がふえるので、とめ、はね、はらいに気をつけてれんしゅうして、ぜんぶ100点にしたいです。2学きまでをふりかえると、じぶんでもいっしょうけんめいがんばったと思うので、3学きはさらにかんばりながら、そしてたのしみながら学しゅうをしたいです。

2つ目は、体をうごかすことです。2学きはたのしくマツトうんどうができました。チョキキこがりやきょ人こがりをして、体がやわらかくなりました。3学きはできるわざをふやしたいです。そして、休み時間は友だちと走りまわって体をポカポカにしたいです。

3つ目は、やさしい2年生になることです。2年1組のクラスのためあては「かがやく2年生、きもちがわかるやさしいみんな！」なので、わたしは、まわりの友だちや1年生にやさしくしたいです。そして、1年生から見て、かっこいい2年生になります。

この3つを3学きにできるようになれば3年生になってもかんぺきだと思います。これからもがんばりますので、みなさんおうえんしてください。



4年生が、市消防出初め式に参加します。

日頃から社会科の「わたしたちの身近な生活」で消防について学習している4年生が、1月12日(日)にひたちなか総合運動公園で行われる「市消防出初め式」に参加します。当日は、くす玉開きや徒歩パレードへの参加が予定されています。

第10回ひたちなか市伝統文化フェスティバル

写真は昨年度のもの



1月19日(日)、市文化会館で「第10回ひたちなか市子ども伝統文化フェスティバル」が開催されます。

本校の伝統文化クラブ児童は平磯中、磯崎小と合同で「はくあき磯の会郷土芸能クラブ」として、①茨城大漁節、②網のし唄、③三浜盆唄を発表します。

学力診断のためのテストを実施

1月9日(木)、10日(金)の2日間にわたって3年生以上の学年では、県教育研究会・県教育委員会共催の学力診断のためのテストが実施されます。出題範囲等の詳細は年末に配付いたしました学年だより等でお知らせしてあります。1日目に国語科(聞き取りテスト有り)・理科、2日目に算数科・社会科の順番で4教科に取り組みます。

このテストの目的は、第1に基礎的・基本的な知識・技能の習得とそれらを活用する学習活動を充実させ、学習意欲や思考力、判断力、表現力等を育成し、確かな学力の定着を図ることです。第2に児童生徒の学力の実態を把握して、指導状況を評価し、年度内に補充指導を行うとともに、指導方法の改善を図ることです。

個人の結果は、後日個票の形でお知らせする予定です。